

■【トピックス】
オミクロン株！



日本では11月に入りコロナウイルスの感染者が激減し、漸くコロナ禍も収束の兆しが見えたかと思われました。人々がこれまでの鬱憤を晴らすように、街に出始めた折に、新たな変異株であるオミクロン株が出現しました。

オミクロン株の出現により世界は一気に緊張に包まれ市場は暴落しました。ただ、未知の変異であるオミクロン株が弱毒化しているのであれば、コロナ禍も収束に向かうかもしれません。

■【今月のキーワード】
生命保険契約照会制度

生命保険協会では、従来災害が発生した地域の生命保険契約の照会制度を運用してきました（災害地域生命保険契約照会制度）。しかし、昨今の高齢者が独居のまま亡くなるケースや認知症患者の増加など社会状況の変化を踏まえ、平時においても活用できる生命保険契約の照会制度を令和3年7月より開始しました。生命保険協会に申し出ることにより全42社の生命保険会社に対して契約の有無を一括して紹介することができます。個別の契約内容については各生命保険会社へ問い合わせます。

■【ビジネス・アイ】
生命保険契約照会制度！

- 社長 「オミクロン株とかいう新しい変異株が出ているみたいだけど、この前久しぶりに老人ホームに入っているお袋に面会してきたよ」
- 花野 「感染状況も落ち着いてきたので面会を認めるホームもでてきたようですね」
- 社長 「会えないうちに認知症も進んでいたね。それに30分という時間制限だったけどね」
- 花野 「そうですね。まだまだコロナが終わったわけではないですからね」
- 社長 「仕方ないよね。ところでこれを機会にお袋が加入している生命保険を調べておきたいんだけど、なんかいい方法はあるかな？」
- 花野 「それなら生命保険協会の生命保険契約照会制度を利用されることをお勧めします」
- 社長 「それはどんな制度なのかなあ？」
- 花野 「本人が死亡した場合や認知判断能力が低下した場合に、生命保険協会に申し出ることによって、加盟保険会社全42社に対して、一括で生命保険契約の有無の照会を行える制度です」
- 社長 「それはよさそうだね」
- 花野 「ただし、回答があるのは、契約の有無だけで、契約内容については、個々の生命保険会社に問い合わせることになります」
- 社長 「そうなんだ。今度出入りの保険会社の担当者に聞いてみるよ。ところで手数料はかかるんだよね」
- 花野 「はい、利用料は税込み 3,000 円ですね」

■【今月の1冊】
『会計学の誕生』

渡邊 泉 著
岩波新書 ¥780

最近、複式簿記・会計学の歴史について調べています。会計の専門家として、これまでの実務を振り返る意味もあります。

複式簿記は中世イタリア商人が実務の中から作り出しました。どうしてイタリアなのか、歴史を知るとその理由が分かります。また、英国では、複式簿記から決算書へ進化する過程で会計学が生まれました。



■【編集後記】

マスコミは連日、オミクロン株の感染状況を報道していますが、緊急事態宣言が解除された街は人で溢れていますね。個人的には、感染状況に十分に注意しながら限られた人数の会食には、少ない回数ですが参加しています。

『経営のセカンド・オピニオン』 vol.178(毎月1日発行)

- 定価：2,400 円/年 ●発行日：2022.1.1 ●発行人：花野康成
- 編集・発行：有限会社ビジネス・インスパイア
- 〒460-0003 名古屋市中区錦3丁目1番30号錦マルエムビル5F
- TEL.052-205-6361 FAX.052-204-8808